

表 2.1-34 (1) 対象事業実施区域周辺における貴重な動物の一覧（鳥類）

種名	カテゴリー				出典資料										確認地点	カテゴリー	出典資料							
	環境省 RL	水産庁 RD	福岡県 RD	福岡市環境配慮指針	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩				1	2	3	4	5	6	7
アオバト				1	○	○		○															注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー EN：絶滅危惧 I B 類 (EN) VU：絶滅危惧 II 類 (VU) NT：準絶滅危惧 (NT) DD：情報不足 (DD)	① 「環境情報基礎データ」 (平成 17 年 3 月) ② 「アイランドシティ環境モニタリング調査」 (平成 5～16 年度) ③ 「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成 16 年度 総合報告書」 (平成 17 年 10 月) ④ 「福岡市環境配慮指針」 (平成 9 年 3 月) ⑤ 「福岡県の希少野生生物-福岡県レッドデータブック 2001-」 (平成 13 年 3 月)
アカハジロ	DD		準絶滅危惧			○	○	○															注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 1：数の少ない種 2：身近な減少種	
オオヨシキリ			準絶滅危惧		○	○		○																
オオルリ			準絶滅危惧		○	○		○							○									
オシドリ	DD		準絶滅危惧		○	○		○																
カラシラサギ	NT		絶滅危惧 I A 類		○	○		○																
カムリカツブリ			絶滅危惧 II 類		○	○		○						○										
キビタキ			準絶滅危惧	2	○	○	○	○	○	○				○										
コアジサシ	VU		絶滅危惧 II 類		○	○		○																
コクガン	VU	希少種	準絶滅危惧			○		○																
コムドリ				1	○	○	○	○																
サンコウチョウ			絶滅危惧 II 類		○			○																
ダイシャクシギ			絶滅危惧 II 類		○	○		○																
ツクシガモ	EN		絶滅危惧 II 類		○	○		○																
ハイタカ	NT		準絶滅危惧		○	○	○	○																
ハチクマ	NT		準絶滅危惧		○	○	○	○							○									
ハヤブサ	VU		絶滅危惧 II 類		○	○	○	○																
ホウロクシギ	VU		絶滅危惧 II 類		○	○		○																
ホシムドリ				1	○	○	○	○																
ミサゴ	NT		準絶滅危惧		○	○	○	○							○									
ミヤコドリ				1	○	○	○	○																
ヤツガシラ				1	○			○																

表 2.1-34 (2) 対象事業実施区域周辺における貴重な動物の一覧（昆虫類）

種名	カテゴリー				出典資料										確認地点	カテゴリー	出典資料							
	環境省 RL	福岡県 RD	福岡市環境配慮指針		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	ア				イ	ウ	エ	オ	カ		
アオヤンマ			情報不足	4				○	○					○	○								注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー VU：絶滅危惧 II 類 (VU) NT：準絶滅危惧 (NT)	① 「自然環境調査 (福岡市行きにおける昆虫の生息状況調査) 委託」 (平成 9 年度) ② 「自然環境調査 (室見川における昆虫の生息状況調査)」 (平成 10 年度) ③ 「平成 11 年度 自然環境調査 (ため池の貴重種生物の生息状況調査) (平成 12 年 3 月) ④ 「平成 13 年度 自然環境調査 (ため池の生態系調査) 委託」 (平成 14 年 3 月) ⑤ 「平成 14 年度 市域生態系調査委託」 (平成 15 年 3 月) ⑥ 「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成 16 年度 総合報告書」 (平成 17 年 10 月) ⑦ 「福岡市環境配慮指針」 (平成 9 年 3 月) ⑧ 「福岡県の希少野生生物-福岡県レッドデータブック 2001-」 (平成 13 年 3 月) ⑨ 専門家からのヒアリング情報
アカシジミ			絶滅危惧 II 類	4										○	○								注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 3：蝶 RDB 危急種 4：特定昆虫 (B)：分布域が国内若干の地域に限定されている種 5：特定昆虫 (C)：普通種であっても、北限・南限など分布限界になると思われる産地に分布する種 6：特定昆虫 (G)：環境指標として適当であると考えられる種	
エサキアメンボ	NT		絶滅危惧 II 類					○						○										
クロセセリ				5					○					○										
コムラサキ			絶滅危惧 II 類	3					○															
タイワンウチワヤンマ				5				○	○	○	○													
ベニイトトンボ	VU								○	○														
ミカドアゲハ									○	○				○										
ミズイロオナガシジミ			絶滅危惧 II 類	3										○										
ヨツボシトンボ				5・6											○									

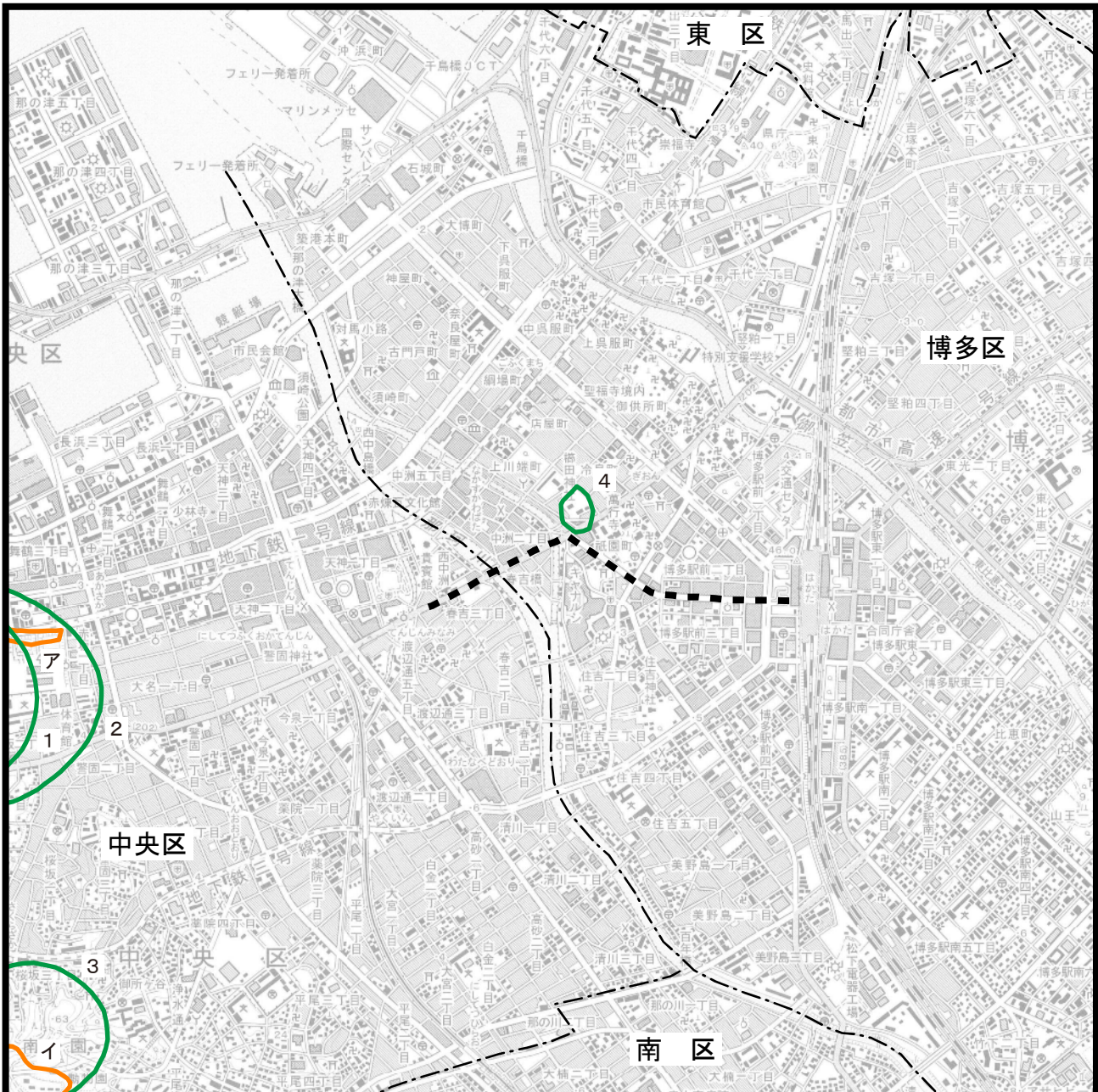
表 2.1-34 (3) 対象事業実施区域周辺における貴重な動物の一覧（魚類）

種名	カテゴリー				出典資料										確認地点	カテゴリー	出典資料							
	環境省 RL	水産庁 RD	福岡県 RD	福岡市環境配慮指針	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩				A	B	C	D			
アユ			天然不明		○			○															注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー CR：絶滅危惧 I A 類 (CR) VU：絶滅危惧 II 類 (VU)	① 「自然環境調査 (室見川における貴重種魚類の生息状況調査)」 (平成 11 年 3 月) ② 「平成 11 年度 自然環境調査 (ため池の貴重種生物の生息状況調査) 委託」 (平成 12 年 3 月) ③ 「自然環境調査 (河川における水生生物の生息状況調査) 委託」 (平成 12 年 3 月) ④ 「自然環境調査 (里地の細流等における貴重種魚類の生息状況調査) 委託」 (平成 13 年 3 月) ⑤ 「平成 13 年度 自然環境調査 (ため池の生態系調査) 委託」 (平成 14 年 3 月) ⑥ 「平成 15 年度 今津干潟保全対策調査委託」 (平成 16 年 3 月) ⑦ 「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成 16 年度 総合報告書」 (平成 17 年 10 月) ⑧ 「福岡市環境配慮指針」 (平成 9 年 3 月) ⑨ 「福岡県の希少野生生物-福岡県レッドデータブック 2001-」 (平成 13 年 3 月) ⑩ 専門家からのヒアリング情報
ウナギ			準絶滅危惧		○			○															注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 2：身近な減少種	
ニッポンバラタナゴ	CR	絶滅危惧種	絶滅危惧 II 類					○						○										
メダカ	VU		準絶滅危惧	2	○			○	○	○														

(2) 植 物

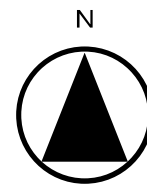
福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）において、市内で行われた各種の自然環境調査の報告書をもとに貴重な植物の生育状況がとりまとめられています。

その調査結果より、対象事業実施区域及びその周辺における貴重な植物の生育状況について表 2.1-35 及び図 2.1-23 にとりまとめました。



凡例

- 対象事業実施区域
- 植物
- 植物群落



1:25,000



出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月福岡市）

図 2.1-23 貴重な植物の確認位置図

2. 対象事業実施区域及びその周囲の概況

対象事業実施区域及びその周辺には、4種の貴重種の生育が確認されており、貴重な植物群落は2カ所確認されていますが、対象事業実施区域にかかることはありません。

表 2.1-35 (1) 対象事業実施区域周辺における貴重な植物の一覧（植物種）

種名	カテゴリー				出典資料								確認地点			
	環境省 RL	福岡県 RD	福岡市環境 配慮指針	福岡県指定 天然記念物	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	1	2	3	4
カンサイタンポポ			2									○	○		○	
スマレ			2									○	○		○	
ツクシオオガヤツリ	EN	絶滅危惧 IB類		○	○		○				○	○		○		
櫛田の銀杏				○								○				○

注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー EN: 絶滅危惧 IB類 (EN)

注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 2: 身近な減少種

注3) 出典資料: ①「平成8年度 自然環境調査(市域における貴重植物及び今津塩沼地植物)委託」(平成9年3月)
 ②「平成11年度 自然環境調査(ため池の貴重種生物の生息状況調査)委託」(平成12年3月)
 ③「地域制体系等調査(東平尾・金隈地域)」(平成13年3月)
 ④「平成13年度 自然環境調査(ため池の生態系調査)委託」(平成14年3月)
 ⑤「平成15年度 今津干潟保全対策調査委託」(平成16年3月)
 ⑥「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成16年度 総合報告書」(平成17年10月)
 ⑦「福岡市環境配慮指針」(平成9年3月)
 ⑧「福岡県の希少野生生物-福岡県レッドデータブック2001-」(平成13年3月)

出典:「福岡市環境配慮指針(改訂版)」(平成19年2月 福岡市)

表 2.1-35 (2) 対象事業実施区域周辺における貴重な植物の一覧（植物群落）

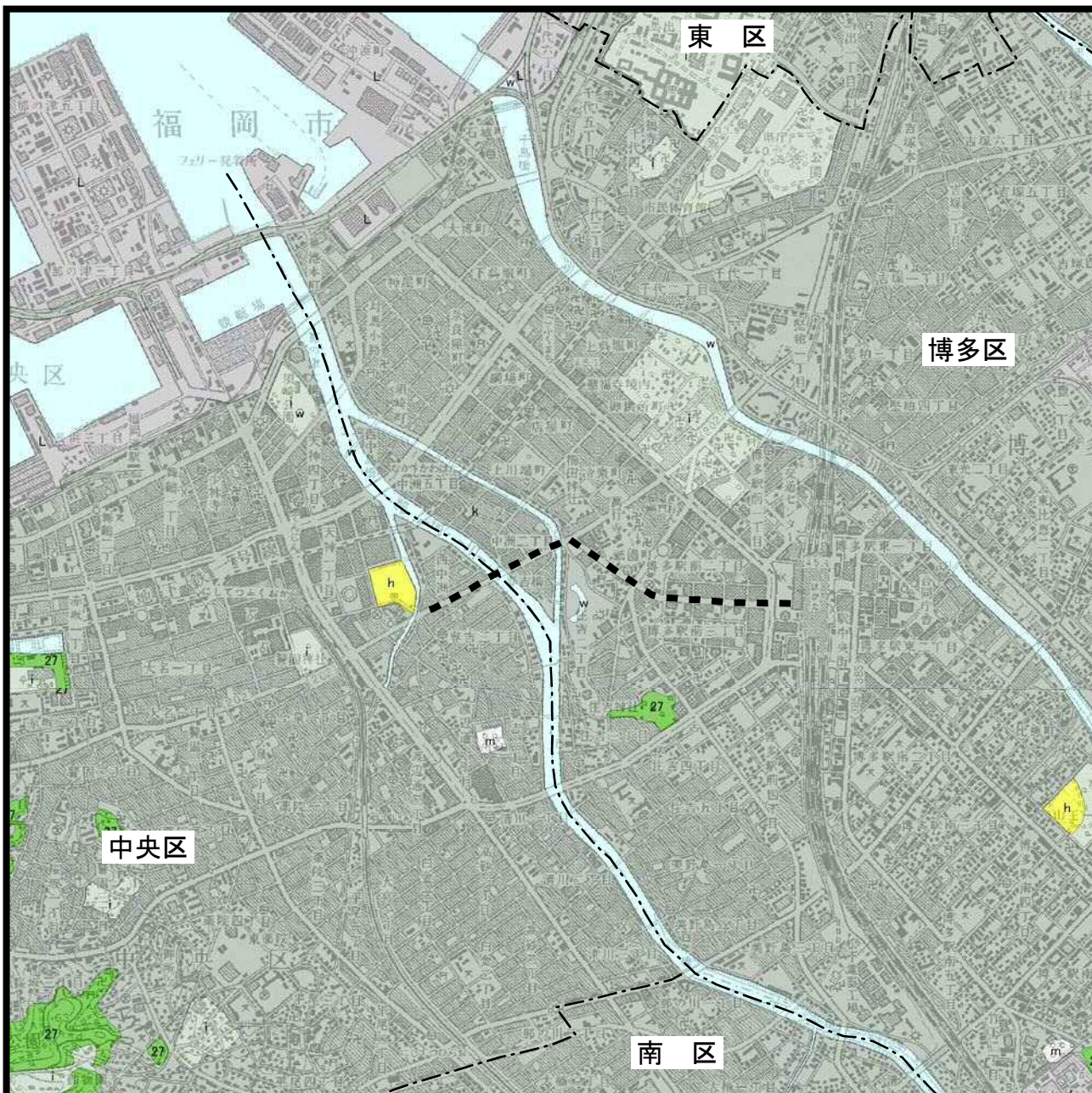
種名	集約群落名	選定基準	備考	出典資料			確認地点	
				①	②	③	ア	イ
南公園のスダジイ林	スダジイ群落	郷土景観	特定植物群落	○				○
福岡城堀内の水生植物群落	ツクシオオガヤツリ群落	県RDBカテゴリーII	県指定植物群落	○	○			○

注3) 出典資料: ①「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書 環境庁」(平成12年3月)

②「福岡県の希少野生生物-福岡県レッドデータブック2001-」(平成13年3月)

③「福岡市環境配慮指針」(平成9年3月)

出典:「福岡市環境配慮指針(改訂版)」(平成19年2月 福岡市)



凡例

- 対象事業実施区域
- 27 シイ・カシ二次林
- h ゴルフ場・芝地
- i 緑の多い住宅地
- k 市街地
- L 工場地帯
- m 造成地
- w 開放水域

出典：「第6回・第7回自然環境保全基礎調査（現存植生図：福岡）」
「第6回・第7回自然環境保全基礎調査（現存植生図：福岡南部）」

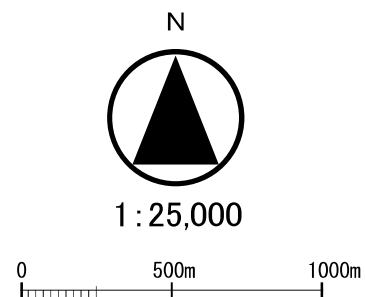


図 2.1-24 現存植生図

対象事業実施区域及びその周辺における植生は、**図 2.1-24** に示すとおりであり、「市街地」が大半を占めています。

(3) 生態系の状況

福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）において、市内で行われた各種の自然環境調査の報告書をもとに身近な生きものの出現状況がとりまとめられています。

その調査結果より、対象事業実施区域及びその周辺における身近な生きものの出現状況について表 2.1-36 及び図 2.1-25 にとりまとめました。

なお、確認範囲図は、植林、農地、市街地、海域等の分布をもとに地域を大きく8区分（植林を中心とする地域、農地を中心とする地域、植林が点在する市街地、農地が点在する市街地、市街地、沿岸部（市街地型）、沿岸部（自然海岸あり）、島しょ・半島部）に分けられています。

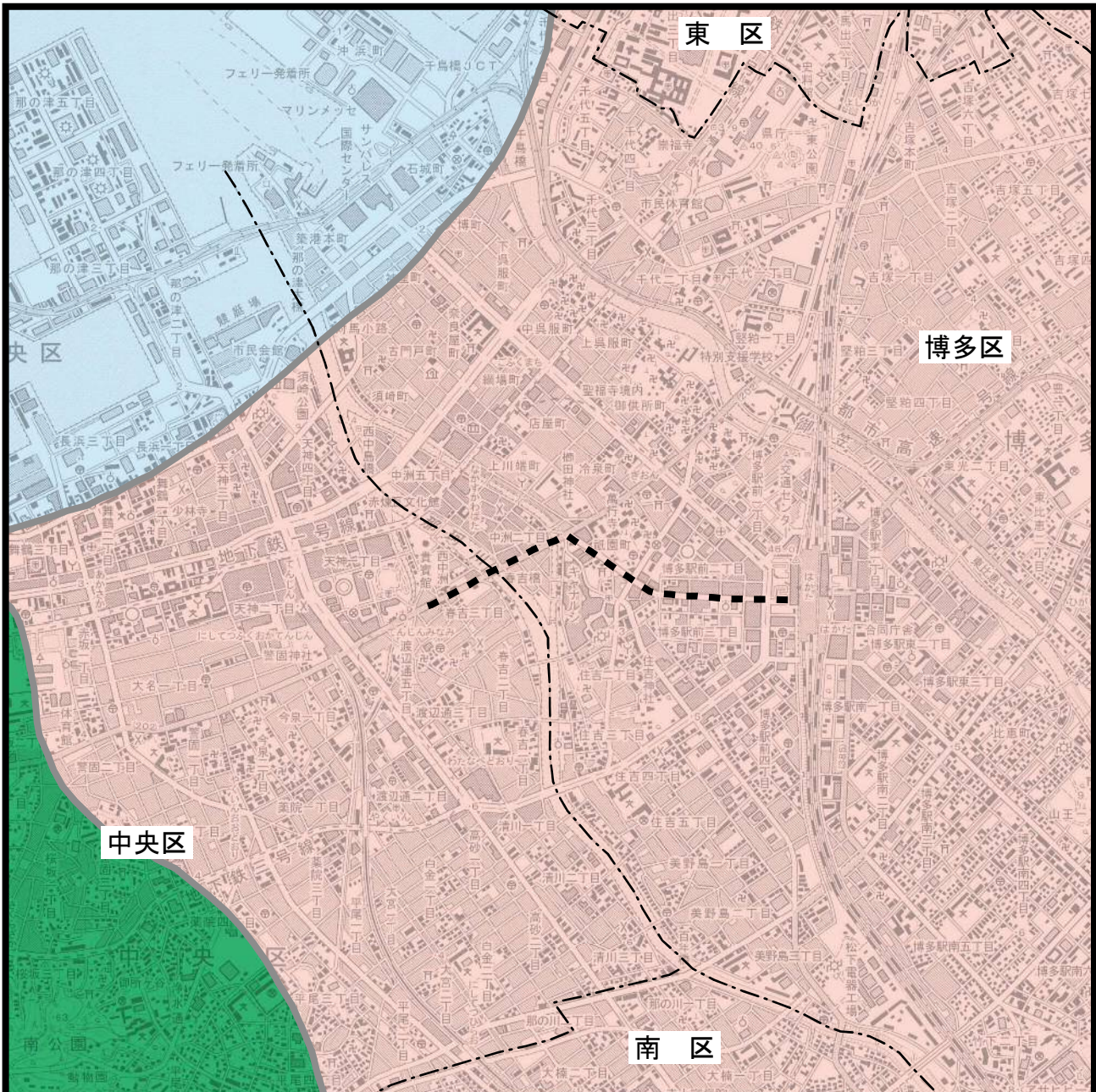
対象事業実施区域及びその周辺は、緑の少ない市街地で占められています。これらの地域では植物相（図 2.1-24 参照）、動物相は貧弱で（表 2.1-36 参照）猛禽類のような上位種は確認されておらず、ドバトや移動性の高い蝶類などが生息する都市型の生態系が形成されています。

一方、このような環境の中で、那珂川等の河川や公園などの緑地が点在しており、動物の生息場所になっているものと考えられます。

表 2.1-36 身近な生きものの出現状況一覧

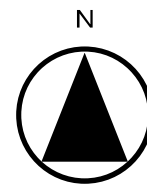
種 類	地域名	市街地 (博多駅・天神地区周辺)	博多湾沿岸	公園・緑地の多い市街地 (南公園～西公園)
ほ乳類・は虫類 ・両生類		アブラコウモリ ヤモリ	アブラコウモリ	アカネズミ カナヘビ コウベモグラ ヤモリ
鳥 類		カワラバト（ドバト） スズメ ハクセキレイ ヒヨドリ	ウミネコ カワウ スズメ セグロカモメ（冬） トビ ハクセキレイ ハシブトガラス ホシハジロ（冬） ユリカモメ（冬）	エナガ コゲラ シロハラ（冬） ハシブトガラス メジロ ヤマガラ
昆虫類		アオスジアゲハ イチモンジセセリ ウスバキトンボ クマゼミ ヤマトシジミ	アオスジアゲハ ウスバキトンボ クマゼミ ヤマトシジミ	アブラゼミ キリギリス クロアゲハ コムスジ ショウジョウトンボ シロスジカミキリ チョウトンボ ムラサキシジミ

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）



凡 例

- 対象事業実施区域
- 市街地（博多駅周辺・天神地区周辺）
- 博多湾沿岸
- 公園・緑地の多い市街地（南公園～西公園）



1:25,000



出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月 福岡市）

図 2.1-25 身近な生きものの確認範囲図

2.1.5 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場

(1) 景観資源の状況

対象事業実施区域及びその周辺における景観資源の状況は、表 2.1-37 及び図 2.1-26 に示すとおりです。

福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月、福岡市）において、市内で行われた「第 3 回自然環境保全基礎調査」の報告書をもとに、市内の快適環境資源リストを作成しています。

福岡市内の自然景観は、山地景観の脊振山地や海岸景観の海の中道など 28 箇所ありますが、対象事業実施区域及びその周辺には、自然景観資源は存在しません。ただし、1996 年に環境庁が全国各地で人々が地域のシンボルとして大切にし、将来に残していきたいと願っている音の聞こえる環境（音風景）として選定した「日本の音風景 100 選」に「博多祇園山笠（の舁き山笠）」が選定されています。また、地域の人々がシンボルとして大切にし、将来に残しておきたいと願っている音風景を、市民を対象としたアンケート等から選定した「残したい福岡の音風景 21」に「天神の蟬時雨」、「師走の柳橋連合市場の売り声」などが選定されています。そのほか、福岡アメニティ百選として、「ベイサイドプレイス」、「大博通り」などが選定されています。

表 2.1-37 景観資源の状況

図中 番号	件名(名称)	図中 番号	件名(名称)
1	博多どんたく(のしゃもじ)※	13	大博通り
2	博多祇園山笠(の舁き山笠)※	14	櫛田神社と承天寺
	博多祝いめでた・博多手一本※	15	中洲
3	天神の蟬時雨※	16	御笠川
4	天神地下街のからくり時計※	17	住吉神社
5	大相撲九州場所の触れ太鼓	18	山王公園
6	キャナルシティの噴水※	19	城内お堀端通り
7	師走の柳橋連合市場の売り声※	20	赤坂けやき通り
8	御供所地区の除夜の鐘※	21	紺屋町
9	博多人形・博多織(の機織の音)	22	福博プロムナード
10	ベイサイドプレイス	23	浄水通り
11	堅粕1丁目の石蔵酒造	24	南公園
12	聖福寺から西教寺前通り	—	博多にわか※

※は「残したい福岡の音風景21」を示します。

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月、福岡市）

(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

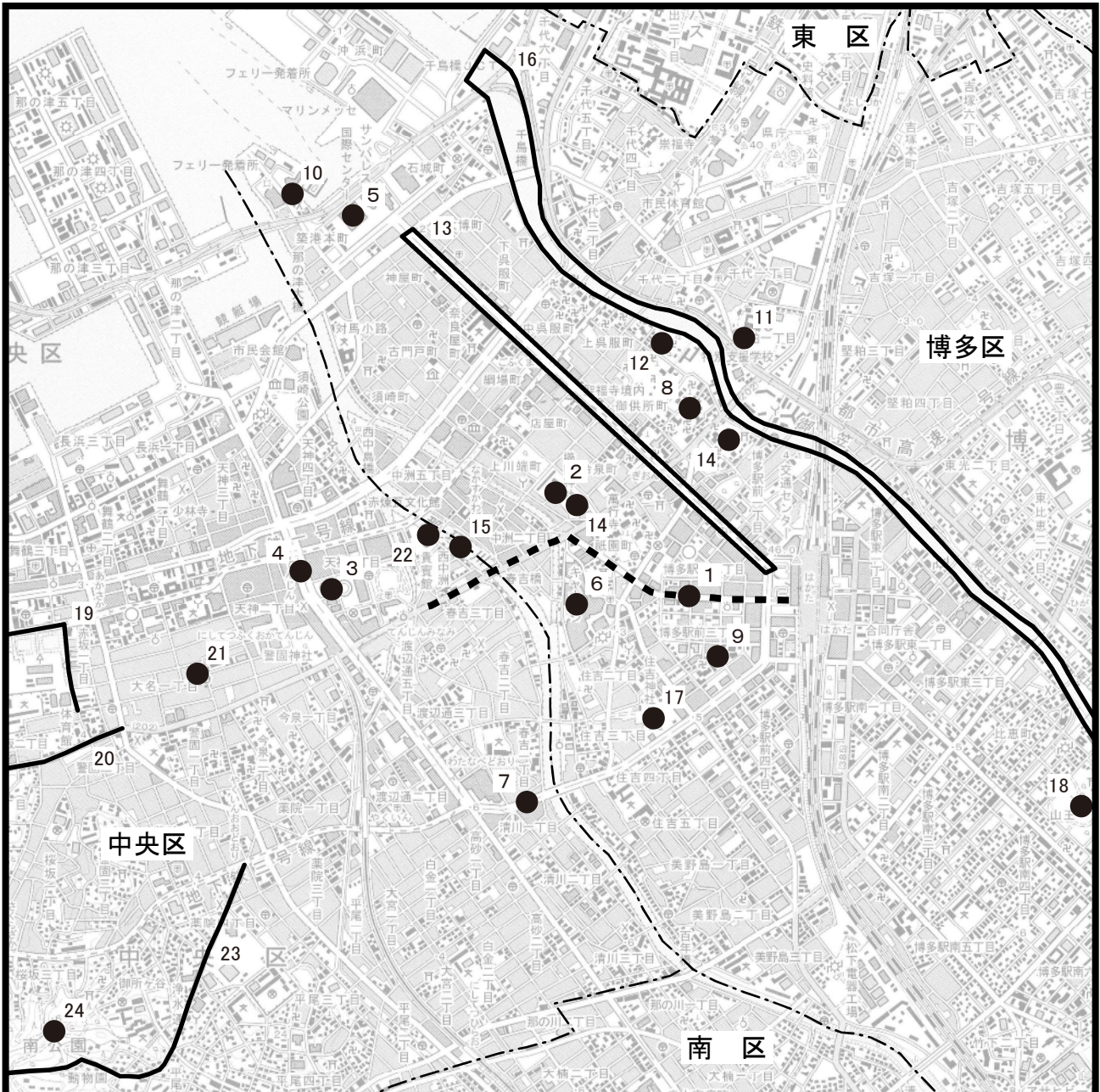
対象事業実施区域及びその周辺における人と自然との触れ合いの活動の場は、表 2.1-38 及び図 2.1-27 に示すとおりです。

対象事業実施区域には、自然・憩いの場のみどりの水辺、にぎわいの水辺や、ウォーキングコースの桜コースや晴好周遊コースがあります。

表 2.1-38 人と自然との触れ合いの活動の場

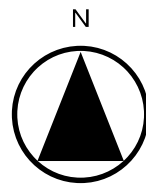
図中番号	種別	施設(コース)名
1	自然・憩いの場	楽水園
2		東公園
3		ベイサイドプレイス
4		ポートタワー
5		山王公園
6		美野島南公園
7		警固2号公園
8		天神中央公園
9		西展望台
10		南公園
11		福岡市動物園
12		浄水緑地
13		みどりの水辺
14		にぎわいの水辺
15		いざないの水辺
16	ウォーキングコース	大浜公民館～ベイサイドプレイスコース
17		東公園内周遊コース
18		吉塚まちなめぐりコース
19		山王公園周遊コース
20		那珂川河川敷コース・りぼん橋コース
21		海風コース
22		舞鶴公園ルート
23		城址緑陰ルート
24		ふくろうの森ルート
25		はなみずき・山の手ルート
26		風景コース
27		歴史コース
28		道草コース
29		桜コース
30		清高コース
31		晴好周遊コース
32		動植物園外周コース
33		平尾校区周回コース
34		動植物園探検コース
35		南公園周回コース
36		お気軽コース(初心者向け)
37		春のコース(中級者向け)
38		秋のコース(上級者向け)
39		犬、人、季節の花ふれあいコース
40		花めぐりコース
41		がんばろうコース
42		歩いてみよう緑と水辺と街並みを!

出典：「福岡市環境配慮指針(改訂版)」(平成19年2月、福岡市)
「福岡市ウォーキングマップ」(福岡市ホームページ)

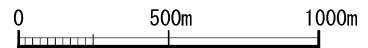


凡例

- 対象事業実施区域
- 景観資源

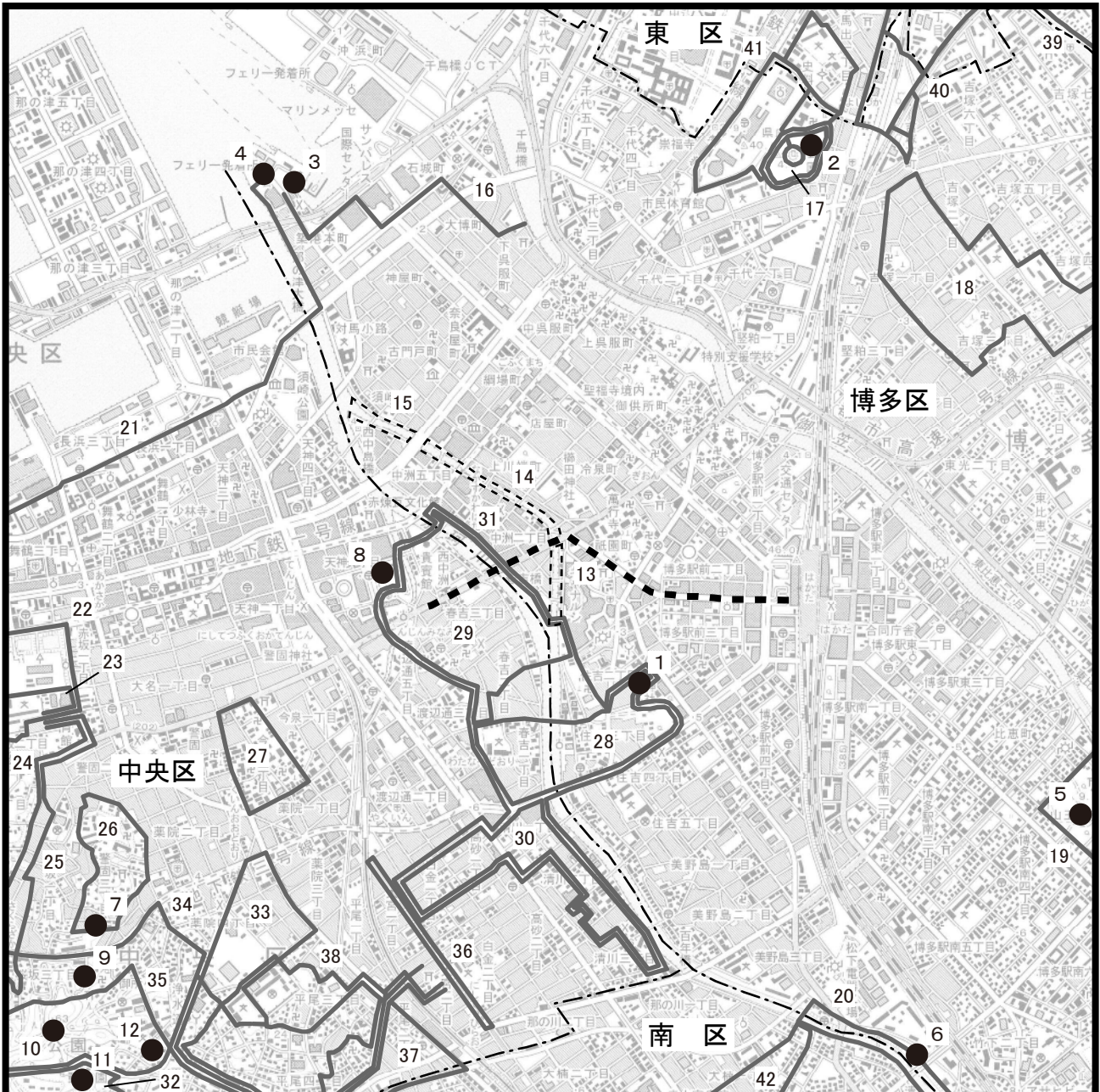


1 : 25,000



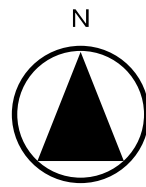
出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）

図 2.1-26 景観資源の状況

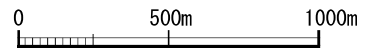


凡例

- 対象事業実施区域
- (---) 自然・憩いの場
- ウォーキングコース



1 : 25,000



出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月 福岡市）
「福岡市ウォーキングマップ」（福岡市ホームページ）

図 2.1-27 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

2.2 社会的状況

2.2.1 人口及び産業の状況

ア. 人口

福岡市及び対象事業実施区域及びその周辺の人口及び世帯数は表 2.2-1 に示すとおりであり、平成 22 年 10 月 1 日現在、福岡市の人口は、1,463,743 人、世帯数は 707,358 戸となっています。

対象事業実施区域である博多区の人口は 212,527 人、世帯数は 124,266 戸、中央区の人口は 178,429 人、世帯数は 106,966 戸となっています。2 区合わせて、人口は福岡市全体の 26.7%、世帯数は 32.7%となっています。

人口増加率をみると、平成 22 年における平成 17 年との対比では、福岡市の 4.5%に対して、博多区は 8.6%、中央区は 6.8%となっており、福岡市全体に比べ増加率が高くなっています。

表 2.2-1 人口及び世帯数

(平成 22 年 10 月 1 日現在)

区分 地域	人口		平成 17 年～22 年の 人口増減		世帯数	
	平成 22 年 (人)	平成 17 年 (組替) (人)	実数 (人)	率 (%)	平成 22 年 (戸)	平成 17 年 (組替) (戸)
福岡市	1,463,743	1,401,279	62,464	4.5	707,358	649,138
博多区	212,527	195,711	16,816	8.6	124,266	105,121
中央区	178,429	167,100	11,329	6.8	106,966	96,035

注) 「平成 17 年人口 (組替)」及び「平成 17 年世帯数 (組替)」は、平成 22 年 10 月 1 日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成 17 年の人口及び世帯数を示す。

出典: 「平成 22 年 国勢調査報告」(平成 23 年 10 月、総務省統計局)

イ. 産 業

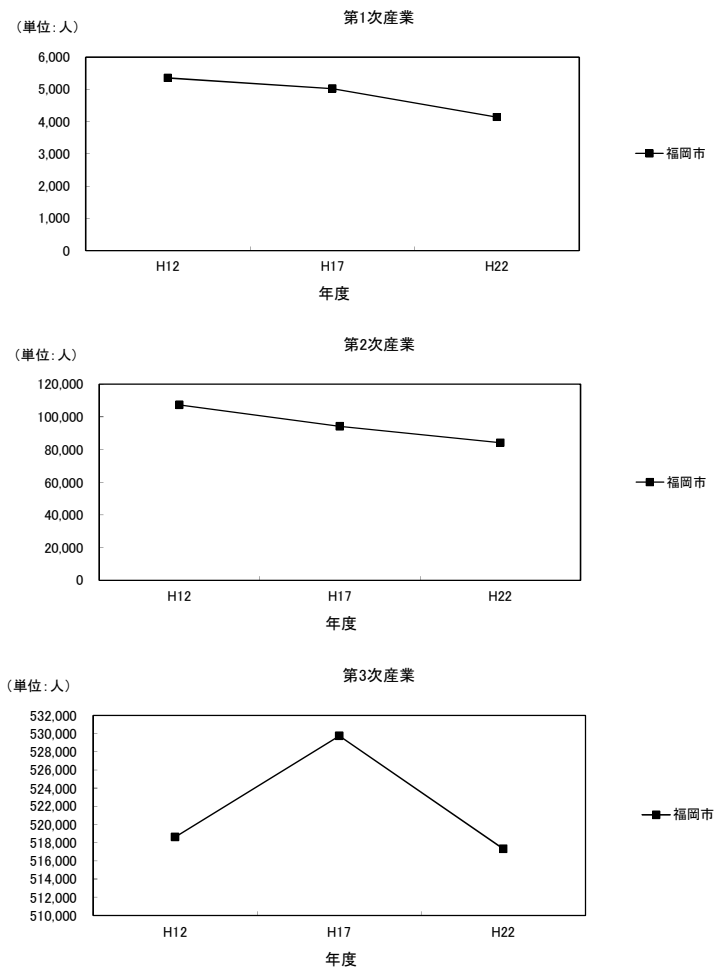
(7) 産業別人口及び生産額

福岡市全体での産業別就業人口の状況は、表 2.2-2 及び図 2.2-1 に示すとおりであり、平成 12 年度～平成 22 年度にかけて、第 1 次産業と第 2 次産業は減少し、第 3 次産業が増加しています。

表 2.2-2 産業別就業人口の状況

区分 地域	第 1 次産業			第 2 次産業			第 3 次産業		
	12 年度 (人)	17 年度 (人)	22 年度 (人)	12 年度 (人)	17 年度 (人)	22 年度 (人)	12 年度 (人)	17 年度 (人)	22 年度 (人)
福岡市	5,353	5,024	4,138	107,290	94,167	84,155	518,623	529,745	517,314

出典：「福岡県市町村要覧 平成14年度版」（平成14年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「福岡県市町村要覧 平成23年度版」（平成23年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「平成22年 国勢調査」（平成23年10月、総務省統計局）



出典「福岡県市町村要覧 平成14年度版」（平成14年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「福岡県市町村要覧 平成23年度版」（平成23年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「平成22年 国勢調査」（平成23年10月、総務省統計局）

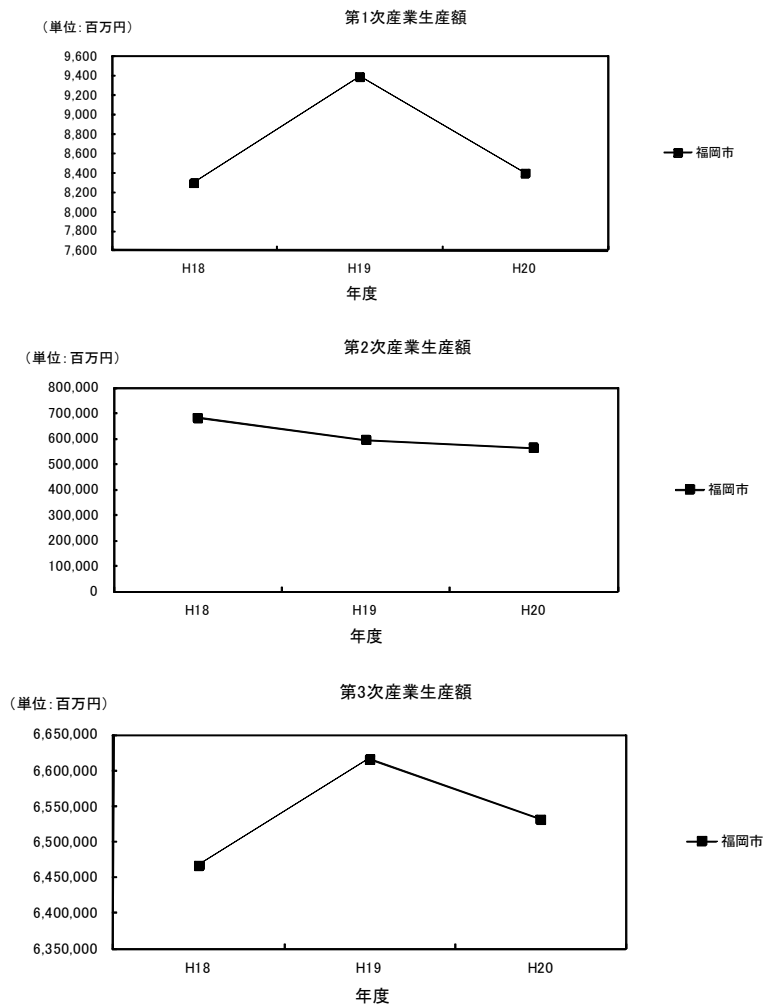
図 2.2-1 産業別就業人口の状況

また、福岡市全体での産業別総生産額の状況は、表 2.2-3 及び図 2.2-2 に示すとおりであり、第1次産業は平成18年度から平成19年度にかけて増加しましたが、平成20年度は減少し、第2次産業は平成18年度から平成20年度にかけて減少し、第3次産業は平成18年度から平成19年度にかけて増加しましたが、平成20年度は減少しています。

表 2.2-3 産業別総生産額の状況

区分 地域	第1次産業			第2次産業			第3次産業		
	18年度 (百万円)	19年度 (百万円)	20年度 (百万円)	18年度 (百万円)	19年度 (百万円)	20年度 (百万円)	18年度 (百万円)	19年度 (百万円)	20年度 (百万円)
福岡市	8,293	9,392	8,398	682,166	594,021	562,906	6,466,833	6,615,204	6,531,059

出典：「福岡県市町村要覧 平成21年度版」（平成21年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「福岡県市町村要覧 平成22年度版」（平成22年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「福岡県市町村要覧 平成23年度版」（平成23年、(財)福岡県市町村振興協会）



出典：「福岡県市町村要覧 平成21年度版」（平成21年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「福岡県市町村要覧 平成22年度版」（平成22年、(財)福岡県市町村振興協会）
 「福岡県市町村要覧 平成23年度版」（平成23年、(財)福岡県市町村振興協会）

図 2.2-2 産業別総生産額の状況

(イ) 産業大分類別事業所数等

福岡市、博多区及び中央区の産業大分類別事業所数及び従業者数の状況は、表 2.2-4 に示すとおりです。

福岡市、博多区、中央区ともに平成 21 年の事業所数及び従業者数が最も多いのは、卸売・小売業となっています。

表 2.2-4 (1) 産業大分類別事業所数及び従業者数の状況 (平成 21 年)

分類	区分	福岡市	博多区	中央区
		上段 (事業所) 下段 (人)	上段 (事業所) 下段 (人)	上段 (事業所) 下段 (人)
総数	事業所数	74,587	21,888	18,151
	従業者数	915,917	340,264	227,210
農業, 林業	事業所数	62	13	5
	従業者数	573	124	74
漁業	事業所数	4	1	2
	従業者数	24	10	9
鉱業, 採石業, 砂利採取業	事業所数	15	5	1
	従業者数	109	26	15
建設業	事業所数	5,312	1,285	643
	従業者数	77,531	37,751	12,150
製造業	事業所数	2,392	768	339
	従業者数	37,172	14,400	4,207
電気・ガス・ 熱供給・水道業	事業所数	77	23	18
	従業者数	5,896	1,556	3,448
情報通信業	事業所数	2,049	907	702
	従業者数	44,910	20,522	14,720
運輸業, 郵便業	事業所数	1,672	530	165
	従業者数	58,960	22,503	6,715
卸売業・小売業	事業所数	21,934	7,432	4,889
	従業者数	211,273	81,162	51,673
金融業・保険業	事業所数	1,487	532	473
	従業者数	31,242	14,080	12,513
不動産業, 物品賃貸業	事業所数	6,044	1,405	1,586
	従業者数	30,656	10,960	9,226
学術研究, 専門・技術 サービス業	事業所数	4,581	1,211	1,951
	従業者数	33,904	11,574	14,059
宿泊業, 飲食サービス業	事業所数	10,997	3,559	3,115
	従業者数	96,569	35,369	29,442
生活関連サービス業, 娯楽業	事業所数	5,898	1,198	1,397
	従業者数	39,511	11,836	11,357
教育, 学習支援業	事業所数	2,300	310	552
	従業者数	46,869	5,571	6,779
医療, 福祉	事業所数	4,597	796	930
	従業者数	78,352	13,347	12,832

出典：「ふくおかデータウェブ」(福岡県企画・地域振興部調査統計課ホームページ)

表 2.2-4 (2) 産業大分類別事業所数及び従業者数の状況 (平成 21 年)

分類	区分	福岡市	博多区	中央区
		上段 (事業所) 下段 (人)	上段 (事業所) 下段 (人)	上段 (事業所) 下段 (人)
複合サービス事業	事業所数	274	60	41
	従業者数	2,857	611	733
サービス業 (他に分類されないもの)	事業所数	4,686	1,772	1,295
	従業者数	94,826	46,317	30,283
公務 (他に分類されるものを除く)	事業所数	206	81	47
	従業者数	24,683	12,545	6,975

出典：「ふくおかデータウェブ」(福岡県企画・地域振興部調査統計課ホームページ)

(ウ) 農 業

福岡市、博多区及び中央区の農家数、経営耕地面積及び農業粗生産額は表 2.2-5 に示すとおりです。

表 2.2-5 (1) 農業の概要 (平成 22 年)

地 域	農 家 数 (戸)						農業就業人口 (人)
	総農家数	販 売 農 家 数				自給的農家数	
		総 数	専 業	第一種兼業	第二種兼業		
福岡市	2,566	1,566	478	216	872	1,000	2,812
博多区	144	56	20	8	28	88	123
中央区	2	1	X	X	X	1	X

注) 「X」は秘匿を示している。

出典:「ふくおかデータウェブ」(福岡県企画・地域振興部調査統計課ホームページ)

表 2.2-5 (2) 農業の概要 (平成 22 年)

地 域	経 営 耕 地 面 積 (ha)					粗生産額 (千万円)
	総 数	田	稲以外の作物			
			稲を作った田	だけを作った田	何も作らなかった田	
福岡市	1,717	1,364	1,064	202	98	792
博多区	43	35	30	2	3	—
中央区	X	X	X	X	X	—

注 1) 「X」は秘匿を示している。

注 2) 「粗生産額」は平成 18 年のデータであり、区別の粗生産額は示されていない。

出典:「ふくおかデータウェブ」(福岡県企画・地域振興部調査統計課ホームページ)

(イ) 商 業

福岡市、博多区及び中央区の事業所数、従業者数及び年間商品販売額は表 2.2-6 に示すとおりです。

表 2.2-6 商業・サービス業の概要（平成 19 年）

地 域	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)
福 岡 市	20,440	187,582	1,391,254,828
博多区	6,789	70,151	740,228,979
中央区	4,645	43,857	404,565,104

出典：「ふくおかデータウェブ」（福岡県企画・地域振興部調査統計課ホームページ）

(オ) 工 業

福岡市、博多区及び中央区の事業所数、従業者数及び製造品出荷額等は表 2.2-7 に示すとおりです。

表 2.2-7 鋳工業の概要（平成 22 年）

地 域	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (百万円)
福 岡 市	892	21,283	566,020
博多区	292	6,996	169,031
中央区	100	1,917	62,049

出典：「ふくおかデータウェブ」（福岡県企画・地域振興部調査統計課ホームページ）

2.2.2 資源利用

ア. 土地利用の状況

福岡市、博多区及び中央区の土地利用の状況は表 2.2-8 に示すとおりです。
対象事業実施区域及びその周辺は、主に宅地として利用されています。

表 2.2-8 土地利用の状況

地域	総数 (ha)	田 (ha)	畑 (ha)	宅地 (ha)	山林 (ha)	原野 (ha)	雑種地 (ha)	その他 (ha)
福岡市	17,212.6	1,743.5	760.0	8,886.4	4,070.0	467.0	1,102.8	182.9
博多区	1,656.7	43.0	29.3	1,236.9	92.1	6.5	202.6	46.3
中央区	815.0	—	0.4	787.8	9.4	—	13.8	3.6

出典：「福岡市統計書（年報）平成23年（2011年）版」（平成24年3月、福岡市）

イ. 土地利用計画の状況

対象事業実施区域及びその周辺には、「都市計画法」（昭和43年6月15日法律第100号、最終改正：平成23年3月31日法律第9号）第8条の第1項の規定により定められた用途地域があります。

対象事業実施区域及びその周辺は、福岡都市計画区域に含まれており、都市計画区域の指定状況は表 2.2-9 に、用途地域は図 2.2-3 に示すとおりであり、主に商業地域になります。

表 2.2-9 都市計画区域の面積

(平成23年4月25日現在)

区分	総面積 (ha)	市街化区域 (ha)	市街化調整区域 (ha)
福岡都市計画区域	40,393	20,367	20,026
福岡市内	34,008	16,267	17,741
福岡市外	6,385	4,100	2,285

出典：「福岡市統計書（年報）平成23年（2011年）版」（平成24年3月、福岡市）